

# 農福連携による産地（円空さといも）の維持・拡大

めぐみの農協（岐阜県）

## 取組の背景

- 特産品「円空さといも」の生産者が平成10年をピークに30人まで減少。
- 産地を維持・拡大するため、新規就農者の育成や「円空」の商標登録、地元自治体と連携した「産地振興プロジェクト」の発足、共同選果場の建設、マルチプランタ機の導入等を進め、平成29年には生産者が68人に増加。
- しかしながら、生産者の高齢化・後継者不足が進む中、時間と労力を要する収穫や収穫後のいもの根毛を取り除く「毛羽取り」、選別作業等が今後の産地の維持・拡大の障壁となっていた。



## 取組の概要

- 農福連携を進める県からの問合せをきっかけに、平成28年に農協の仲介で4人の生産者が収穫後のさといもの毛羽取り・選別作業を試験的に委託することを地元の就労支援施設と合意。
- 試験的な作業委託での丁寧な仕事ぶりが好評となり、平成29年には新たに6人の生産者が作業を委託。また、収穫後の毛羽取りや選別作業のみならず、収穫と収穫後の乾燥まで作業を委託。
- なお、委託量が増えたため、農協は育苗ハウスを作業場として提供。



## 成果

	28年度	29年度	30年度(予定)
生産面積	12.8 ha	13.6 ha	13.6 ha
出荷量	184 トン	192 トン	200 トン
生産者数	67 人	68 人	68 人
作業を委託した生産者数	4 人	10 人	15 人
委託量	約5 トン	約30 トン	約45 トン

全生産量の15%

### 【生産者の声】

- ・労力をほかの作業に回せるのでありがたい
- ・取り残しがなく仕事が丁寧
- ・この関係を大切に、面積を増やしたい

生産者の生産量	委託前	委託後
A集落営農組合	約3 トン	約6 トン